

雲南地区ふるさと市町村圏計画

期間：平成23年度～平成27年度

【 目 次 】

■序章

1. 計画策定の趣旨	・・・ 1
2. 計画の性格	・・・ 1
3. 計画の区域	・・・ 1
4. 計画の内容と期間	・・・ 1

■基本構想

1. 圏域を取り巻く環境の変化	・・・ 2
2. 構想の理念	・・・ 2
3. 施策の大綱	・・・ 3

■基本計画

1. ものづくり[産業の振興]	・・・ 4
2. イメージづくり[観光の振興]	・・・ 4
3. 安心づくり[環境・基盤整備]	・・・ 5
4. 人づくり[教育・文化の振興]	・・・ 6
5. 施策の実施体制	

■序章

1．計画策定の趣旨

雲南圏域は、平成13年度に「雲南地区ふるさと市町村圏」の指定を受け、「雲南地区ふるさと市町村圏計画」を策定しました。平成13年度から平成22年度までを期間とする基本構想においては、「ゆうきの里 雲南～旬を感じ、生命を育む～」を基本理念に掲げ、圏域の広域的振興施策を推進してきました。

この間、過疎化・少子高齢化の進行、産業・経済情勢の変化、高度情報化の進展、地球環境問題など圏域を取り巻く環境が大きく変化しました。また、平成の大合併といわれる市町村合併が進み、住民サービスのあり方や簡素で効率的な行財政運営が求められています。

こうした社会経済情勢の変化や地方分権の進展、住民ニーズへの的確な対応など時代の要請を踏まえながら、平成23年度から平成27年度までの第3次雲南広域連合広域計画において雲南広域行政圏の在り方についての基本方針を①広域行政圏については、従来どおりの枠組みの維持、②ふるさと市町村圏計画の理念「ゆうきの里 雲南～旬を感じ、生命を育む～」の継承、③雲南地区ふるさと市町村圏振興事業基金を存続したソフト事業の実施、の3項目としました。

この基本方針に基づき、今後5カ年の雲南圏域の総合的、一体的な振興・発展に向けた基本的な施策を明らかにするため基本計画を策定しました。

2．計画の性格

この計画は、上位計画である雲南広域連合広域計画との整合性を図りつつ、広域的な地域振興施策の方向性を示すものとします。

3．計画の区域

この計画の対象区域は、雲南市、奥出雲町、飯南町の1市2町とします。

4．計画の内容と期間

この計画は、以下の内容とし、計画の期間は、平成23年度から平成27年度までの5年間とします。

■基本構想

1. 圈域を取り巻く環境の変化



2. 構想の理念

(1) 雲南地区ふるさと市町村圏計画 基本理念

「ゆうきの里 雲南～旬を感じ、生命を育む～」

旬を感じることのできる豊かな自然の中、健康を支えるおいしい農産物を育み、伝統文化を守ってきた雲南地区において、それぞれの市町が持ち味を生かしながら有機的に連携し、ここに住む人々が誇りを持ってゆとりの暮らしを実感できる、人間性豊かな新しい生活の舞台を築き上げていく。

(2) 「ゆうき」の意味

- ・有機：各市町と雲南全体の有機的関係、体に安全な有機農業
- ・有季：季節の変化が明快で、旬を感じることができる地域
- ・勇気：新しい価値観を受け入れる勇気を持った地域
- ・遊気：遊び心のある地域
- ・裕気：心に余裕のある生活が実現できる地域
- ・優気：互いを思いやる優しさに包まれた地域

3. 施策の大綱

基本理念である“ゆうきの里 雲南”を一体的に実現するため、「ものづくり」、「イメージづくり」、「安心づくり」、「人づくり」の4つの柱のもと、施策を展開していきます。

(1) ものづくり[産業の振興]

- ・各種地場産業の振興
- ・多様な就労形態の支援

(2) イメージづくり[観光の振興]

- ・ふるさと資源を活用した雲南一体の広域観光振興
- ・広域連携事業の推進
- ・情報発信による地域イメージの向上

(3) 安心づくり[環境・基盤整備]

- ・安らぎと安心のネットワークづくり
- ・雲南をつなぐ情報網の構築
- ・雲南を結ぶ利便性、安全性の高い交通基盤の整備
- ・快適な生活関連施設の整備
- ・地域防災体制の整備
- ・自然環境の保全

(4) 人づくり[教育・文化の振興]

- ・地域を担う人材の育成
- ・特色ある文化、芸術活動の推進

■基本計画

1. ものづくり【産業の振興】

(1) 各種産業の振興

①雲南地域產品の販路拡大

雲南地域の魅力ある地域產品について、各種フェア等への出展、インターネット等の媒体を活用した情報発信を積極的に実施し、ビジネス機会の拡大に努めます。

②雲南地域の各種事業者の活性化への支援

構成市町と連携し、中国横断自動車道尾道松江線（以下「尾道松江線」という。）開通を見越した産業戦略を構築し、雲南地域の各種事業者への影響と対応策について検討します。

③各種関係機関との連携

構成市町や雲南農業協同組合、商工会、森林組合等と連携して、地場産業の振興や地域活性化策等について検討します。

④雇用の確保への支援

構成市町と連携し、起業化支援、地場産業の育成等により雇用の創出・確保について取り組みを推進します。

2. イメージづくり【観光の振興】

(1) ふるさと資源を活用した雲南一体の広域観光振興

①尾道松江線開通を見越した積極的な観光戦略の推進

尾道松江線開通を見越した観光戦略を構築し、雲南一体となった観光地づくりを推進します。

②国道54号を中心とした基幹道路の誘客強化の推進

尾道松江線開通による国道54号線など幹線道路の交通量激減による観光客の減少を緩和するため、構成市町や関係機関と連携し、誘客強化対策を推進します。

③尾原ダム・志津見ダムを活用した観光事業の支援

尾原ダム・志津見ダムを活用した、新たな観光ルートを構築し、誘客活動を推進します。

④観光施設の連携、ルート化による広域観光振興策の推進

尾道松江線沿線観光施設等と連携し、高速道を含めた広域観光ルートを構築し誘客活動を推進します。

⑤地域資源の活用と観光地の魅力創出

ニーズにあった情報発信を実施し、魅力ある観光地づくりを推進します。

⑥観光情報の収集・提供・PRの推進

構成市町にある観光関係施設の情報や各種イベント情報等を積極的に収集し、インターネット等を活用し情報発信を積極的に実施します。

(2) 広域連携事業の推進

①隣接する圏域との連携による一体的な観光事業の推進

神話のふるさと島根推進協議会や山陰文化観光圏協議会、出雲の國・斐伊川サミット等と協力し、効果的な観光情報の発信を行います。

②観光客誘致対策の取り組み

雲南地域の魅力あるスポットを含んだ旅行商品や観光ルート等をつくり、継続して誘客活動に取り組みます。

(3) 情報発信による地域イメージの向上

①メディアを通じた雲南地域情報の積極的な情報発信

テレビや新聞、インターネット等を活用し、観光客のニーズや効果的なタイミングで情報発信を実施します。

②雲南一体となったフェア等積極的なPR活動の継続

雲南広域連合単独のイベントやしまねふるさとフェア等に雲南一体となり出展し積極的なPR活動を継続します。

3. 安心づくり【環境・基盤整備】

(1) 安らぎと安心のネットワークづくり

①介護予防対策、効果的・効率的な介護サービスの提供・充実

高齢者の介護予防と自立生活の支援を行うとともに、高齢者ニーズに対応した介護サービスの提供・充実を図ります。

(2) 雲南をつなぐ情報網の構築

①地域の発信情報の充実

インターネット等により、地域情報等の受発信を促進し、地域内への情報提供の充実を図ります。

(3) 雲南を結ぶ利便性、安全性の高い交通基盤の整備

①広域的な公共交通についての構成市町との連携

広域的な公共交通機関について、住民の利便性を確保するため、構成市町と連携を図ります。

(4) 快適な生活関連施設の整備

①し尿処理施設の施設更新

雲南クリーンセンターは、平成2年8月以来、築後20年が経過し耐用年数も到来しているため、施設更新について構成市町と協議検討します。

(5) 地域防災体制の整備

①雲南広域連合消防本部が中心となった、構成市町と連携した防災対策の実施

雲南地域全体の防災力を高めるため、構成市町と連携し、自主防災組織の育成強化を推進し、災害を未然に防ぐ予防体制の構築に努めます。

(6) 自然環境の保全

①循環型社会の構築、新・省エネルギーの促進

新エネルギー、省エネルギーの促進等、構成市町と協力し、環境対策についての取り組みについて調査研究を行います。

②周囲の環境に配慮した、環境衛生対策の実施

循環型社会を形成する上で必要な環境負荷の軽減に配慮した汚泥の減容化と資源化について関係市町と協力し取り組みます。

4. 人づくり【教育・文化の振興】

(1) 地域を担う人材の育成

①地域活動を担う人材の育成

地域づくりや地域活動を担う人材を育成するため、広域的な講演会等を開催するとともに、地域づくりにつながる取り組みを推進します。

②圏域内での行政職員人事交流等について構成市町との連携

広域化する行政に対応できるよう構成市町と連携し、行政職員人事交流等について検討します。

③児童生徒の国際交流事業への支援

国際感覚を身に付けた児童生徒の育成を図るため、国際交流事業等の活動を支援します。

④児童生徒の雲南地区の知識を深めるための活動への支援

地域学習等、地域の歴史や文化を学ぶ活動を積極的に支援します。

(2) 特色ある文化、芸術活動の推進

①地域文化の保存・伝承

地域文化の保存や伝承活動を構成市町と連携し支援します。

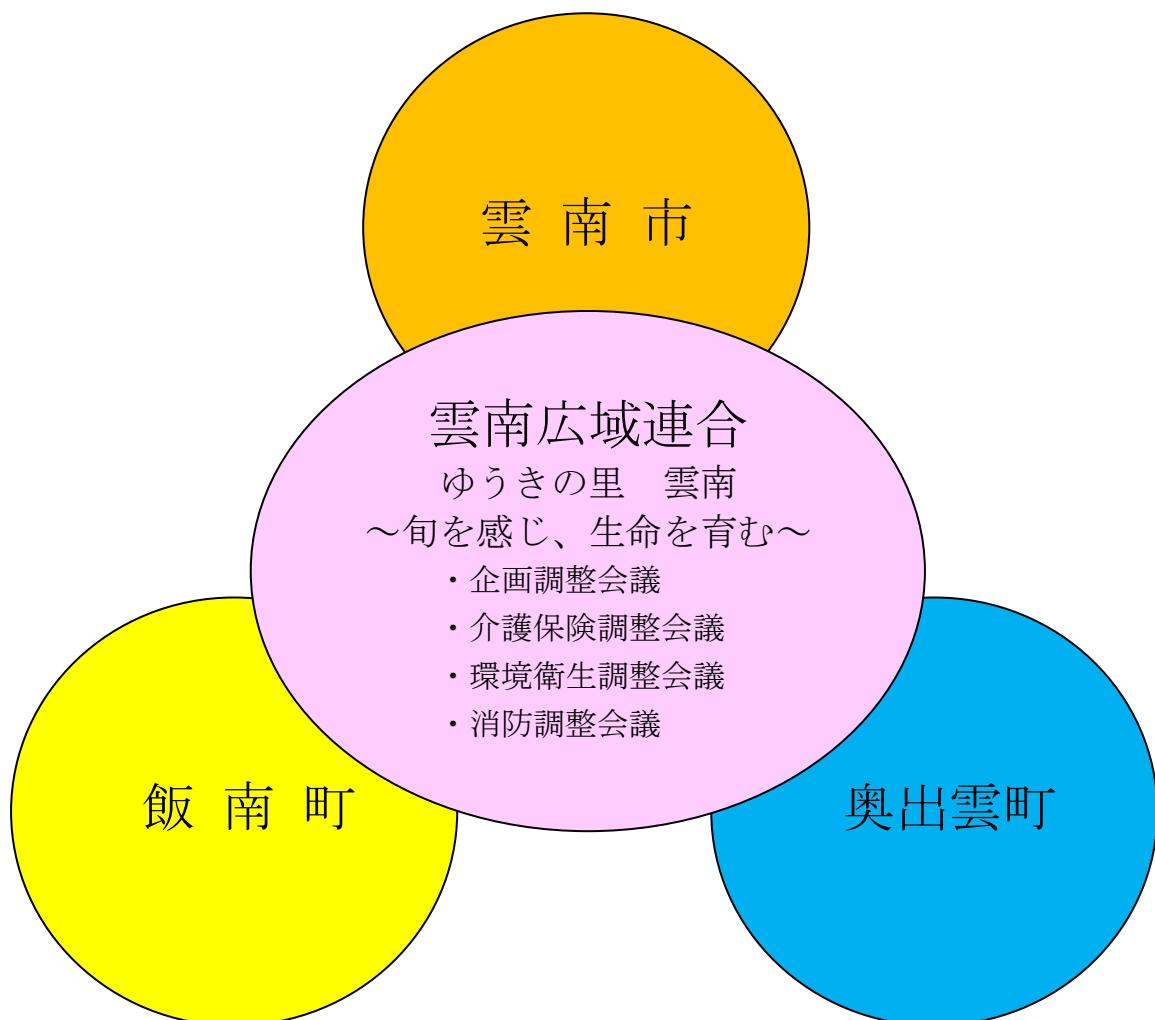
②「雲南未来博物館」の活用

多様なデジタルコンテンツを有する雲南未来博物館を効果的に活用するため、随時コンテンツの更新等を行います。

5. 施策の実施体制

計画の実施にあたっては、「広域連合議会」のほか、「広域連合会議」、「関係市町調整会議」を必要に応じて開催し、構成市町との密接な連携を図り推進していきます。

なお、具体的には、構成市町と広域連合で組織する広域連合の事務に関する各調整会議において、施策や事業の目的・目標を明らかにし、目標達成に向けた取り組みを行っていくとともに、事業の成果を検証し、効率的で効果的な取り組みとなるよう改善を図っていきます。



○推進体制体系図

